



【Press Release】

3月28日(土)、TAKANAWA GATEWAY CITYに開館予定の文化の実験的ミュージアム

「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」 開館記念プログラムの最新情報を公開

—2月21日(土)以降、公式チケットサイトなどで順次チケット販売開始—

宇宙から縄文土器、指先の指紋まで。古今東西の「ぐるぐる（らせん）」を巡る知的体験、
手塚治虫作 マンガ「火の鳥」を体感する大迫力のライブ体験、
ジェフ・ミルズに始まり、羊文学、UAなど豪華アーティスト登場の音楽プログラム、
83年の時を超えて現代に蘇るシャガール×バレエの伝説の舞台、
八代目尾上菊五郎出演 歌舞伎xテクノロジー、人間国宝4名による1日限りの寄席、
畳の上で春を感じるプログラムまで。多彩な開館記念プログラムがこの春、幕開け。
約1か月にわたり行われる「開館記念イベント」は、3月上旬以降順次リリース。



2026年3月28日(土)、TAKANAWA GATEWAY CITYに開館予定の文化の実験的ミュージアム「MoN Takanawa: The Museum of Narratives（モン タカナワ: ザ・ミュージアム・オブ・ナラティブズ）」
（運営：一般財団法人JR東日本文化創造財団）は、チケット販売開始に先立ち、開館記念プログラムの最新情報を公開します。

開館記念シーズンテーマは、「Life as Culture — 生きるは、ブンカだ」。日常から未来を創る原動力を再発見する「ぐるぐる展—進化しつづける人類の物語」、マンガを”浴びる”新しいライブ体験「MANGALOGUE（マンガログ）：火の鳥」、ジェフ・ミルズらによる特別セッション、羊文学、UA、STUTS、ROTH BART BARONが出演する「開門音楽祭」、83年の時を超えて現代に蘇るシャガール×バレエの伝説の舞台、八代目尾上菊五郎が主演をつとめる歌舞伎舞踊公演、人間国宝4名による1日限りの寄席、畳の上で日本の春を味わうプログラムなど、現代文化から日本の伝統芸能までを横断する多彩なプログラムが開館を彩ります。
また、約1か月にわたり、開館を祝う数々のイベントも開催予定。祝祭ムードが全館へと広がります。イベントの詳細は、3月上旬以降発表します。

各プログラムのチケットは、2026年2月21日(土)以降、公式チケットサイトなどを通じて順次販売を開始します。

※チケットの詳細はMoN Takanawa公式ウェブサイト（<https://montakanawa.jp/>）の各プログラムページをご確認ください。



■ MoN Takanawaのプログラムコンセプト

MoN Takanawaは、「文化の実験的ミュージアム」として、時代が変化しても揺らぐことのない普遍的な「問い」を起点に、従来の文化のジャンルやカテゴリを越え、多様な表現者の挑戦に光を当て、多様なプログラムを通じて、新しい表現や感動を生み出します。また、AI、ロボティクス、宇宙、バイオテクノロジーなど、人類の可能性を拡張するイノベーションと文化を結びつけ、100年先へと続く文化の創造を目指すプログラムを展開します。

■ シーズンテーマ「Life as Culture — 生きるはブンカだ」

全館共通の「シーズンテーマ」のもと、伝統、アート、テクノロジー、自然科学、エンターテインメントなど、分野を横断したプログラムを通じて、未来を創造するための「問い」を発信します。開館記念テーマは、「Life as Culture — 生きるは、ブンカだ」。人類の創造の営みを未来へとつなぐ、さまざまな「生きる」物語や「文化をつなぐ」瞬間を体験できるプログラムを提供します。

■ 各プログラムの最新情報（出演者、ビジュアル、チケット発売日など）を公開

チケット販売開始にあわせ、各プログラムの最新情報を公開しました。

※プログラム情報は2026年2月10日(火)現在のものです。今後の追加情報は、公式ウェブサイト、プレスリリース、SNS等を通じて順次発表します。

※今回チケット販売開始日の発表のない「いのちの未来2026」「高輪築堤の物語(仮)」につきましては、情報公開が可能となり次第、改めてお知らせいたします。

開館記念2大プログラム

異なる2つの体験が、MoN Takanawaの世界観を鮮やかに描き出します。館内最大空間「Box1500」では開館記念特別展「ぐるぐる展」を、最新シアター空間「Box1000」では開館記念特別公演「MANGALOGUE（マンガログ）：火の鳥」を展開します。

ぐるぐる展—進化しつづける人類の物語

3月28日(土) – 9月23日(水・祝)

会場：Box1500



MoN Takanawa開館記念特別展。
宇宙から縄文土器、回転寿司、指紋やつむじ、思考の巡りまで——古今東西の「ぐるぐる(らせん)」たちとの対話。普遍的な形である「ぐるぐる」に宿る力を、アート、社会、テクノロジー、サイエンス、伝統文化で横断して紐解き、自身の「内なるぐるぐる」と出会う知的エンターテインメント。

※本展の詳細については、別添資料をご覧ください。

MANGALOGUE（マンガログ）：火の鳥

4月22日(水) – 5月16日(土) 各日複数公演

会場：Box1000



MoN Takanawa開館記念特別公演。サウンド×光×テクノロジー演出×ライブナレーションが融合した、新しいマンガ体験。第一弾は、手塚治虫「火の鳥 未来編」。AIやロボット、クローンといった現代的テーマを描いたこの名作が、巨大LEDに映し出され、会場が一体となって物語を体感する。豪華キャストは近日発表。

※手塚治虫／手塚プロダクションの「塚」は、正しい表記は旧字体となります。ネット等電子媒体においては、表示環境によって文字化け等が生じる恐れがあるため、新字表記をお願いします。



Box300開催プログラム

「Box300」は、壁の開閉によってホワイエと一体化できる、自由度の高い実験空間です。企業や研究機関、クリエイターとの共創によるプログラムを展開します。



ひらけモン!展—はじまりのはじまり

3月28日(土) - 6月6日(土)

構想、設計、建設まで。MoN Takanawa誕生の軌跡を辿る。外装デザインを手がけた隈研吾、ブランド、ビジュアルを手がけたPentagramをはじめMoNが構想から形になっていくまでの思想や思考錯誤をお見せします。

Tatami開催プログラム

「Tatami」は靴を脱いでくつろげる、約100畳の畳スペース。和の文化とテクノロジーを掛け合わせた、ユニークな体験をお楽しみいただけます。



畳びらき 春うららの茶会

ゲスト：市川紗椰 (※3月28日のみ)
3月28日(土)、29日(日) 各日2-3回開催

Tatamiの門出を祝う2日間。桜の映像と和楽器の生演奏に包まれながら、伊藤園とのコラボレーションによる香り高い抹茶と、本イベントのために考案された限定スイーツとともに、正座を求めないユニバーサルな茶会を開催。初日はタレントの市川紗椰さんがゲストとして参加。



芝浜亭 話芸の世界へ to WA gate 芝浜亭 四月 落語&太神楽

出演：古今亭菊之丞、鏡味仙志郎・仙成
4月4日(土) 14:00 / 17:00開催

「芝浜亭」は、本格的な落語をはじめ、多彩なパフォーマンスがジャンルを越えて競演する月替わりの公演シリーズ。

4月は古今亭菊之丞の本格的な落語と、鏡味仙志郎・鏡味仙成による華やかな太神楽をお届けします。初めての方でも、落語の世界に没入できる、MoN Takanawaならではの文化体験の場です。



くらしのまにまに—たたまみの上の12ヶ月— 4月 百畳桜

4月11日(土)、12日(日)

「くらしのまにまに」は、日本の歳時記を月ごとに味わうイベントシリーズ。

4月のテーマは「桜」。江戸錦絵や桜の映像とともに、桜餅を味わい、桜のMoN(紋)切り体験ワークショップも楽しめます。また、会期中には華道家・辻 雄貴氏による花を生ける実演も開催。

※辻 雄貴氏の「辻」は、正しい表記は異字体(一点しんにょう)となります。ネット等の電子媒体においては、表示環境によって文字化け等が生じる恐れがあるため、本リリースでは新字表記を使用しています。



Box1000開催ステージプログラム

ステージ全面にLEDを備えた最新のシアター「Box1000」。デジタル演出を活用したライブやパフォーマンス、インスタレーションから、常設配信設備によるリモート表現まで。多様な表現が可能です。「MANGALOGUE（マンガログ）：火の鳥」クロージングイベントからはじまる音楽プログラム（ジェフ・ミルズ、開門音楽祭、MoN寄席）、さらにバレエや歌舞伎まで、ジャンルを超えたさまざまなプログラムを展開します。

ジェフ・ミルズ presents
火の鳥 —エレクトロニック・シンフォニカ— Special Guests
上原ひろみ and LEO
5月17日(日)



手塚治虫「火の鳥 未来編」に着想を得た、ジェフ・ミルズによる一夜限りの音楽ライブ。ピアノ・上原ひろみ、箏・LEOとの共演により、火の鳥の壮大な物語を音楽で紡ぐ。

開門音楽祭

出演：羊文学、UA、STUTS、
ROTH BART BARON × 石田多朗
5月19日(火) - 5月22日(金)
各日19:00開演



現代の音楽と日本の伝統表現が同じ舞台上で交差し、新たな“音の門”がひらかれる。この場所、この時間のために編まれる特別なライブ体験。

MoN寄席 国宝 —話芸と語り—

出演：五街道雲助、神田松鯉、
京山幸枝若、鶴澤津賀寿
5月23日(土) 13:30開演



落語、講談、浪曲、義太夫の人間国宝4名が競演。最高峰の至芸を届ける。話芸と語り各界のレジェンドたちが一堂に会する、他にはない特別な公演。



バレエ「アレコ」

出演：大川航矢、アレクサンドル・トルーシュ、勅使河原綾乃、山田佳歩
5月29日(金) - 6月7日(日) 各日1-2公演

伝説の舞台、83年ぶりに復活。現在、青森県立美術館に展示されている、シャガールがバレエ「アレコ」のために描いた舞台背景画が巨大LEDに蘇り、気鋭のダンサーの身体表現と交錯。時代を越えて再び出会う、シャガールの絵画とバレエの幻想的な共演。



MoN歌舞伎舞踊公演—京鹿子娘道成寺— 他

出演：八代目尾上菊五郎
7月2日(木) - 7月5日(日) 各日1-2公演

八代目尾上菊五郎が歌舞伎舞踊の大曲「京鹿子娘道成寺」をつとめる。長い時間をかけて磨き上げられてきた、日本の伝統芸能に息づく高度な技巧。現代まで紡がれてきた優れた技術と先端の映像演出により、役者の演技を身近に感じる、まったく新しい歌舞伎の体験を届ける。



■ チケット販売スケジュール一覧 (1/2)

※各日の公演時間、チケット価格などの詳細はホームページでご確認ください。

会場	プログラム／会期	チケット販売開始日／販売期間
Box1500	ぐるぐる展—進化しつづける人類の物語 3月28日(土) - 9月23日(水・祝)	< 先行販売 > ・ 【公式】 MoN Takanawa チケット(会員限定) : 2月21日(土) 10:00 - 3月27日(金) 23:59 ・ MoN Takanawa 公式プレイガイド ゲスト販売(Fever) : 3月3日(火) 10:00 - 3月27日(金) 23:59 < 通常販売 > ・ 【公式】 MoN Takanawa チケット(会員限定) : 3月28日(土) 0:00～ ・ MoN Takanawa 公式プレイガイド ゲスト販売(Fever) : 3月28日(土) 0:00～ 詳細 : https://montakanawa.jp/programs/spiral/
Box1000 (1/2)	MANGALOGUE (マンガログ) : 火の鳥 4月22日(水) - 5月16日(土)	< 特別先行販売 > ・ 【公式】 MoN Takanawa チケット(会員限定) : 2月28日(土) 10:00 ・ MoN Takanawa 公式プレイガイド ゲスト販売(Fever) : 2月28日(土) 10:00 ・ TBS チケット : 2月28日(土) 10:00 ※先行販売・通常販売については決定次第お知らせします。 詳細 : https://montakanawa.jp/programs/mangalogue_hinotori/
	ジェフ・ミルズ presents 火の鳥 —エレクトロニック・シンフォニカー Special Guests 上原ひろみ and LEO 5月17日(日)	※チケット販売開始日時については決定次第お知らせします。 詳細 : https://montakanawa.jp/programs/jeff_mills/
	開門音楽祭 5月19日(火) - 5月22日(金)	< 特別先行販売 > ※抽選販売 ・ 各アーティストオフィシャルホームページ : 2月18日(水) 18:00 - 2月22日(日) 23:59 ・ チケットぴあ : 2月25日(水) 18:00 - 3月1日(日) 23:59 < 先行販売 > ※抽選販売 ・ チケットぴあ : 3月4日(水) 18:00 - 3月8日(日) 23:59 < 通常販売 > ※先着販売 ・ 【公式】 MoN Takanawa チケット(会員限定) : 3月14日(土) 10:00 ・ MoN Takanawa 公式プレイガイド ゲスト販売(Fever) : 3月14日(土) 10:00 詳細 : https://montakanawa.jp/programs/kaimon_music/



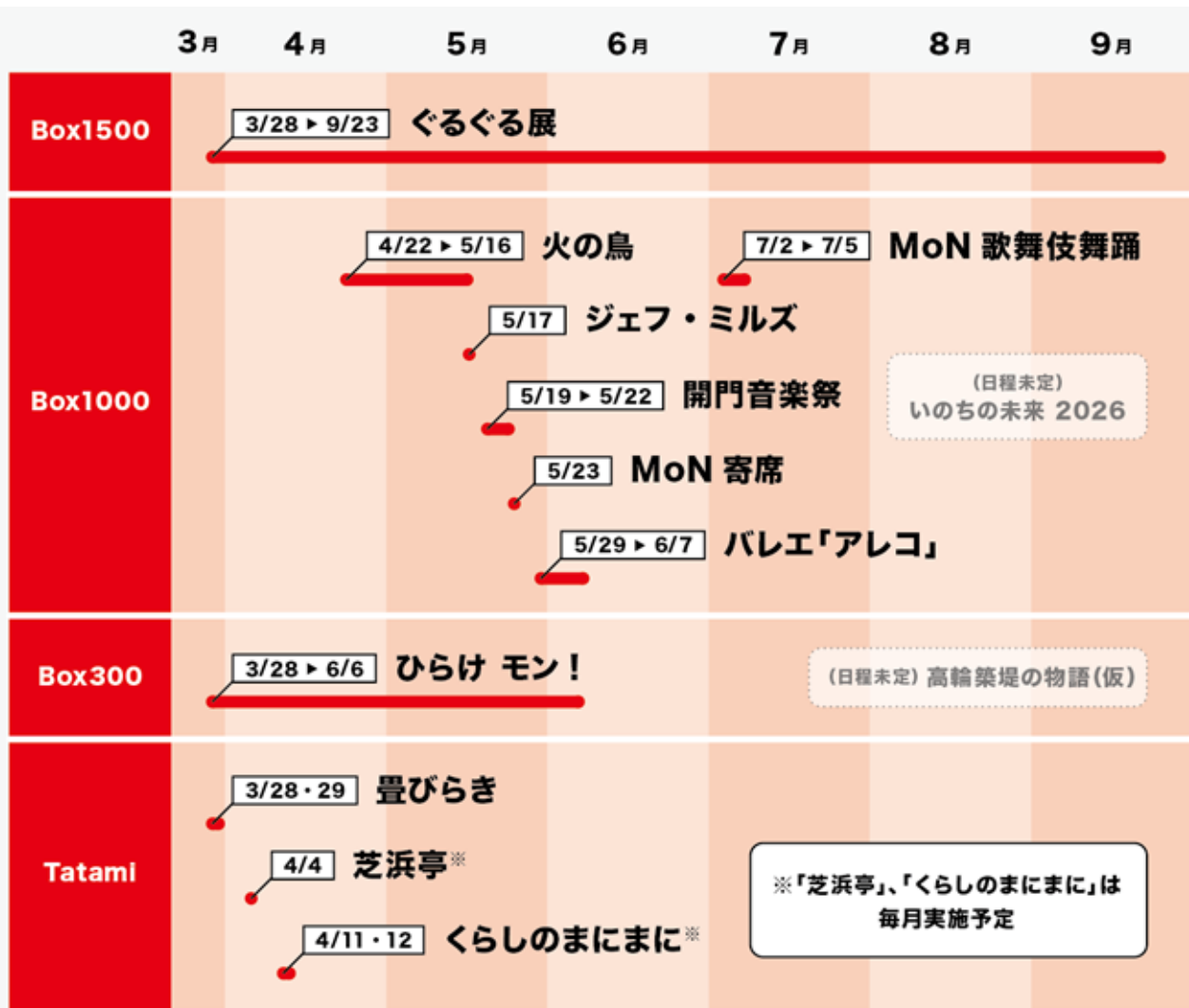
■ チケット販売スケジュール一覧 (2/2)

※各日の公演時間、チケット価格などの詳細はホームページでご確認ください。

会場	プログラム／会期	チケット販売開始日／販売期間
Box1000 (2/2)	MoN寄席 国宝 一話芸と語りー 5月23日(土)	<ul style="list-style-type: none">【公式】MoN Takanawaチケット(会員限定)：2月28日(土) 10:00チケットWeb松竹：3月10日(火) 10:00MoN Takanawa公式プレイガイド ゲスト販売(Fever)：3月21日(土) 10:00 詳細： https://montakanawa.jp/programs/national-treasure/
	バレエ「アレコ」 5月29日(金)-6月7日(日)	<ul style="list-style-type: none">【公式】MoN Takanawaチケット(会員限定)：2月28日(土) 10:00MoN Takanawa公式プレイガイド ゲスト販売(Fever)：2月28日(土) 10:00 詳細： https://montakanawa.jp/programs/aleko/
	MoN歌舞伎舞踊公演 ー京鹿子娘道成寺ー 他 7月2日(木)ー7月5日(日)	<ul style="list-style-type: none">【公式】MoN Takanawaチケット(会員限定)：3月14日(土) 10:00チケットWeb松竹／チケットホン松竹：3月21日(土) 10:00MoN Takanawa公式プレイガイド ゲスト販売(Fever)：3月22日(日) 10:00 詳細： https://montakanawa.jp/programs/takanawa-kabuki/
Box300	ひらけ モン！展 ー はじまりのはじまり 3月28(土) - 6月6日(土)	当日フリー入場 詳細： https://montakanawa.jp/programs/making_of_mon/
Tatami	畳びらきー春うらの茶会 3月28日(土)、29日(日)	<ul style="list-style-type: none">【公式】MoN Takanawaチケット(会員限定) ※抽選販売 申込期間2月28日(土)10:00 - 3月10日(火) 23:59 ※抽選結果は3月13日(金) 10:00より順次お知らせします。 ※空席がある場合のみ、当日ご参加が可能です。 詳細： https://montakanawa.jp/programs/opening-of-tatami/
	芝浜亭ー話芸の世界へ to WA gate 四月 落語&太神楽 4月4日(土)	< 先行販売 > <ul style="list-style-type: none">【公式】MoN Takanawaチケット(会員限定)：3月7日(土) 10:00-23:59 < 一般販売 > <ul style="list-style-type: none">【公式】MoN Takanawaチケット(会員限定)：3月8日(日) 10:00MoN Takanawa公式プレイガイド ゲスト販売(Fever)：3月8日(日) 10:00 詳細： https://montakanawa.jp/programs/shibahama_april2026/
	くらしのまにまにーたたみの上の12ヶ月ー 4月 百畳桜 4月11日(土) - 12日(日)	桜のMoN(紋)切り体験ワークショップ <ul style="list-style-type: none">【公式】MoN Takanawaチケット(会員限定)：3月7日(土) 10:00 詳細： https://montakanawa.jp/programs/manimani_april2026/



■ (参考) 会期一覧



< その他、開館から約1ヶ月にわたり祝祭イベントを複数開催(3月発表予定) >



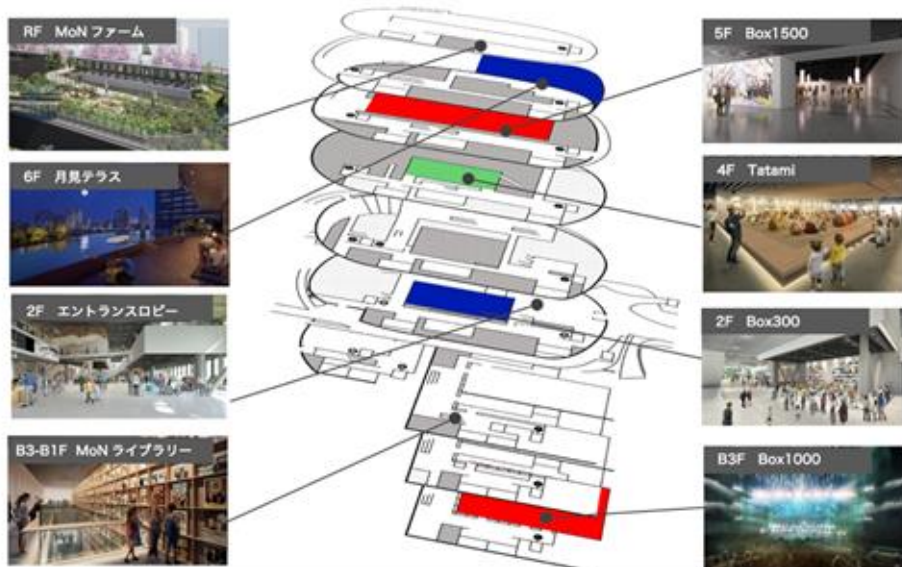
■ 伝統からマンガ、音楽、宇宙まで。文化の実験的ミュージアム「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」について

The Museum of Narratives の頭文字「MoN」には、新たな自分と出会う新しい世界への「門」、そして、未来を考え創造するための「問(問い)」の2つの意味が込められています。



■ 施設概要

名称	MoN Takanawa: The Museum of Narratives
事業者	一般財団法人JR東日本文化創造財団
敷地面積	7,977.31 m ²
延床面積	28,952.55 m ²
高さ	44.98 m
階数	地上6階・地下3階
主用途	展示場、ホール、飲食施設 等
設計者 デザイナー	品川開発プロジェクト（第1期）設計共同企業体 外装デザイナーアーキテクト／隈研吾建築都市設計事務所





■ 一般財団法人JR東日本文化創造財団について

当財団は「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」の企画運営を通して、日本の文化創造に貢献するための組織として2022年4月1日に設立されました。「100年先へ文化をつなぐ」をミッションに、これまで育まれてきた伝統や文化に現代の価値観やテクノロジーを融合させ、より広い時間軸と国内外のパートナーとともに国際的な共創、交流、発信を行っていきます。

MoN Takanawa: The Museum of Narratives

公式サイト：<https://montakanawa.jp/>

公式Instagram：<https://www.instagram.com/montakanawa/> (@montakanawa)

今後の詳細情報は、公式ウェブサイトおよびSNSを通じて順次発信いたします。

※パース提供：JR東日本

※2026年2月の情報を元に制作したものです。内容は今後変更となる可能性があります。

※「MoN」、「MoN Takanawa」並びに「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」は、一般財団法人JR東日本文化創造財団の登録商標です。

オフィシャル画像は下記リンクよりダウンロードが可能です。

URL：<https://x.gd/8kCXU>

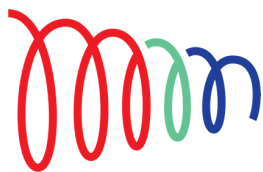
記事掲載にご活用ください。

< 本件に関する問い合わせ先 >

MoN Takanawa: The Museum of Narratives PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：鈴木結理（080-4652-1713）／佐藤若菜（080-4652-1425）／飯塚／阿部

MAIL：montakanawa_pr@ssu.co.jp



2026年2月10日
一般財団法人JR東日本文化創造財団
MoN Takanawa: The Museum of Narratives

<Appendix> MoN Takanawa開館記念特別展 「ぐるぐる展—進化しつづける人類の物語」詳細

※プログラム情報は2026年2月10日(火)現在のものです。今後の追加情報は、公式ウェブサイト、プレスリリース、SNS等で順次発表します。

※他のプログラムにつきましても、情報公開が可能となり次第、同様にお知らせします。

■ぐるぐる展

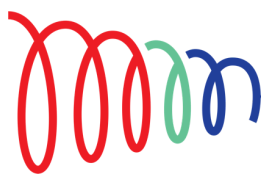


「ぐるぐる展—進化しつづける人類の物語」キービジュアル

宇宙の銀河、地球、海、縄文土器、回転寿司、指紋やつむじ、そして思考の巡りまで——。わたしたちの世界には、実に多様な「ぐるぐる」が存在しています。MoN Takanawa: The Museum of Narratives開館記念特別展「ぐるぐる展—進化しつづける人類の物語」は、この普遍的なかたちに宿る力を、アート、社会、テクノロジー、サイエンス、伝統文化を横断して紐解く知的エンターテインメントです。

人類ははるか昔から、自然界に潜む「ぐるぐる(らせん)」に可能性を見出し、社会や文明を発展させてきました。地球の法則を人類の知恵へと変換してきたその軌跡は「進化の物語」そのものです。最新の物理学が解き明かす宇宙の根源から、巡り続ける資源やお金、世代を超えて受け継がれる技や祭り、さらには日々の家事やお金まで。本展では、古今東西の「ぐるぐる」の物語をコレクションします。

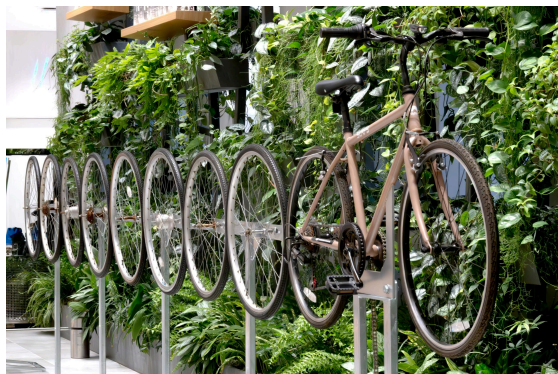
多様な物語を巡る体験は、日常の風景に潜む“未来をつくる原動力”を再発見するきっかけを提示します。人類が生み出した技術や文化、そして喜びに溢れる「ぐるぐる」の力に触れることで、未来に向かう自分自身をアップデートする、新たな視座を届ける展覧会です。



開催概要

- 会期: 2026年3月28日(土)～9月23日(水・祝)
- 時間: 10:00～19:00(金・土曜日は10:00～21:00)
- 会場: Box1500
- チケット販売スケジュール:
 - ・先行:【公式】MoN Takanawaチケット(会員限定)2026年2月21日(土)10:00～3月27日(金)23:59
 - ・先行: MoN Takanawa公式プレイガイド ゲスト販売(Fever)2026年3月3日(火)10:00～3月27日(金)23:59
 - ・通常: MoN Takanawaチケット(会員限定): 2026年3月28日(土)0:00～
 - ・通常: MoN Takanawa公式プレイガイド ゲスト販売(Fever)2026年3月28日(土)0:00～
- チケット券種／価格(※税込):
 - ・先行: 一般 2,300円／U25 1,300円／小中高生 600円
 - ・通常: 一般 2,500円／U25 1,500円／小中高生 800円
 - ・未就学児 無料
- 当日販売券: あり
- 主催: MoN Takanawa: The Museum of Narratives
- 企画制作・展示プランニング: MoN Takanawa: The Museum of Narratives／石川 渉
- 空間デザイン: 中原崇志／谷尾剛史／梶田ひかる
- グラフィックデザイン: マルコミノル
- コーナー監修・協力: 鈴木一義／小長谷有紀
- 参加クリエイター: 東 弘一郎／岩井俊雄／郡上どっと com(本田吉明)／児玉幸子／後藤映則／nanao／西田香織／西山芳一／NOIZ／廣川玉枝(SOMA DESIGN)／藤本壮介建築設計事務所／ホーダウン ほか
- 出展企業・団体: 朝日新聞社・甲子園歴史館／北日本カコー株式会社／株式会社キチベエ／株式会社JR東日本ビルディング／ダイソン株式会社／一般社団法人たねまき／十日町市博物館／長岡市立科学博物館／有限会社二軒茶屋餅角屋本店・株式会社浅野屋／日清食品株式会社／メルセデス・ベンツ日本合同会社 ほか
- 制作: テキスト協力 江間祥子／映像制作協力 土居誠史／施工 株式会社つむら工芸
- 詳細URL: <https://montakanawa.jp/programs/spiral/>

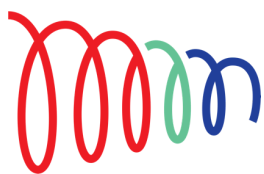
<作品画像(参考)>



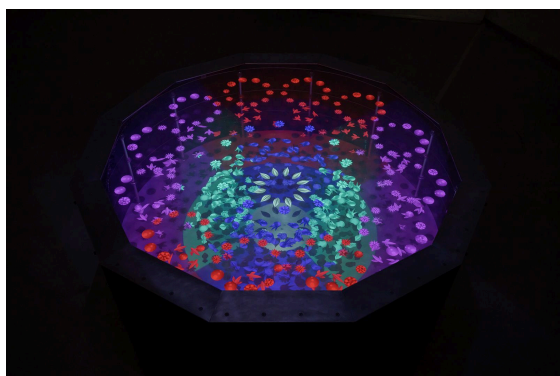
東弘一郎《自連車 -Eight Wheels-》2025年



児玉幸子《モルフォタワー／二つの立てる渦》2010年



2026年2月10日
一般財団法人JR東日本文化創造財団
MoN Takanawa: The Museum of Narratives



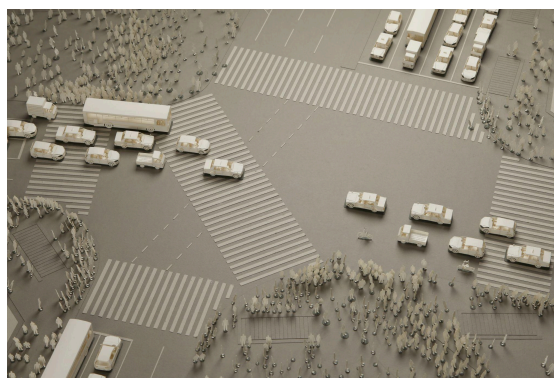
岩井俊雄《時間層IV》1991年



後藤映則《Heading》2022年



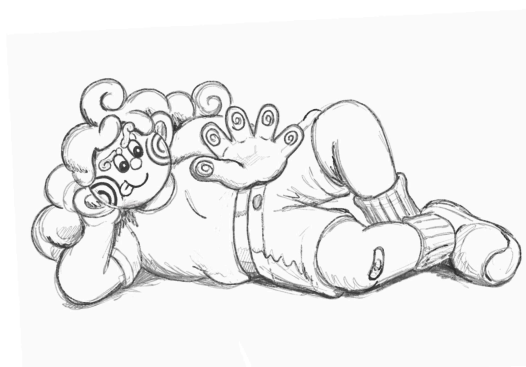
西山芳一《シールドマシン》2016年



テラダモケイ《TERADAMOKEI PICTURES 第1弾映像
作品「1/100 SHIBUYA Crossing」》2015年
監督: 岡崎智弘



廣川玉枝(SOMA DESIGN)《『廣川玉枝 in BEPPU』-地
嶽祭神事奉納-》2021年
Photo: Takeshi Hirabayashi
©SOMA DESIGN / 混浴温泉世界実行委員会



nanao 参考イメージ